

小栗栖里をぐるすのさとは石田いしだの西にしにあり、此所こゝより木幡山きはたを越こて伏見城山ふしみしろやまへ出る道みちあり。これを明智越あけちごえといふ。〔天正十一年あけち明智光秀みつひで山崎やまざきの合戦ごうせんに敗まし、江州坂本さかもとの城しろにおもむくとき此道こゝのちみちを逃にる、小栗栖をぐるすの土民どじん出て竹の鍵たけのかぎを以もつて害がいす。此ゆゑに名なとせり〕